

計画構成の新旧対照表

現行計画（H30.3月）	改定計画（案）	改定（修正）内容・理由
第1章 計画策定の趣旨と構成 1 計画策定の趣旨 2 計画の構成	第1章 計画の基本的事項 1 計画策定の趣旨	▶ 別冊等はないため説明を省略。
第2章 計画の基本事項 1 計画の位置付け 2 計画の対象となる温室効果ガス 3 計画期間、基準年度及び目標年度	2 計画の位置付け 3 計画の対象となる温室効果ガス 4 計画期間	▶ 「基準年度・目標年度」は、温室効果ガスの削減（目標）に関するものであるため、第5章で記載。
第3章 計画策定の背景 1 地球温暖化のメカニズム (1) 地球温暖化が起きる基本的な仕組み (2) 地球温暖化の原因 2 地球温暖化が及ぼす影響 (1) 地球規模における現状と影響 (2) 我が国における現状と影響 (3) 本県における現状と私たちの生活における影響 3 地球温暖化対策の動向 (1) 国際的な動向 (2) 国の取組 (3) 本県の取組	第2章 地球温暖化を取り巻く動向 1 地球温暖化の現状 (1) 地球温暖化のメカニズム (2) 地球温暖化の現状 (3) 地球温暖化の影響と対策 2 地球温暖化対策を巡る動向 (1) 国際的な動向 (2) 国内の動向 (3) 本県の取組	「青森県気候変動適応取組方針」を策定（R3.3月）しているため、気候変動適応に関する事項について、記載を簡略化。
第4章 本県の自然的・社会的特性と地域ポテンシャル 1 本県の自然的・社会的特性 (1) 地勢・気候 (2) 土地利用 (3) 人口・世帯数 (4) 産業構造 2 本県の有する地域ポテンシャル (1) 再生可能エネルギー資源 (2) 農林水産業 (3) 森林資源	第3章 本県の地域特性 1 本県の自然的・社会的特性 (1) 地勢・気候 (2) 土地利用 (3) 人口・世帯数 (4) 産業構造 (5) 部門別の現状 2 再生可能エネルギーの状況 (1) 導入状況 (2) 導入ポテンシャル	現在の温暖化対策の中で特に重要視されている再エネについて項目を設けることとし、農林水産業、森林資源に関する地域ポテンシャルは、「自然的・社会的特性」の中で記載。

計画構成の新旧対照表

現行計画（H30.3月）	改定計画（案）	改定（修正）内容・理由
<p>第5章 温室効果ガス排出状況と将来予測</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 全国の温室効果ガスの排出状況 2 本県の温室効果ガスの排出状況と地域課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 温室効果ガスの総排出量 (2) 二酸化炭素排出量 (3) その他温室効果ガス排出状況 (4) 本県の地域課題 3 本県の温室効果ガス排出量の将来推計 <ol style="list-style-type: none"> (1) 県全体のB a U排出量の推計結果 (2) 主な部門のB a U排出量の推計結果 	<p>第4章 温室効果ガス排出量の現状と将来予測</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 全国の温室効果ガス排出量の現状 2 本県の温室効果ガス排出量の現状と地域課題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 温室効果ガスの総排出量 (2) 二酸化炭素排出量 (3) その他温室効果ガス排出量 (4) 本県の課題 3 本県の温室効果ガス排出量将来推計 <ol style="list-style-type: none"> (1) 県全体のB a U排出量の推計結果 (2) 主な部門のB a U排出量の推計結果 	<p>文言の修正。</p>
<p>第6章 本県の目指す将来像と温室効果ガスの削減目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目指す将来像（方向性） 2 削減目標の設定 	<p>第5章 本県の目指す姿と温室効果ガス削減目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 目指す姿 2 温室効果ガス削減目標 	<p>文言の修正。</p>
<p>第7章 目指す将来像の実現に向けた取組</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 低炭素社会の実現に向けた取組方針 2 施策の推進にあたって着目すべき視点 <ol style="list-style-type: none"> (1) 地域ポテンシャルを踏まえた視点 (2) 地域課題解決に向けた視点 3 施策体系とリーディングプロジェクト <ol style="list-style-type: none"> (1) 施策体系（施策の全体像） (2) あおもり型低炭素社会を目指すリーディングプロジェクト「低炭素あおもりプロジェクト」と重点取組 	<p>第6章 目指す姿の実現に向けて</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 基本方針（取組の方向性） 2 分野別の施策 	<p>統合・整理して記載する。</p>
<p>第8章 地球温暖化への適応策</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 気候変動に対する適応策の必要性 <ol style="list-style-type: none"> (1) 我が国における適応策の推進 (2) 我が国における気候変動の影響 (3) 本県の気温等の変化と将来予測 2 影響分野に対する適応策の方向性 <ol style="list-style-type: none"> (1) 本県の適応に関連するこれまでの主な取組 (2) 本県の適応に係る今後の方向性 		<p>「適応」に関する具体的な取組については、「青森県気候変動適応取組方針」を策定（R3.3月）したため、削除。</p>

計画構成の新旧対照表

現行計画（H30.3月）	改定計画（案）	改定（修正）内容・理由
<p>第9章 計画の推進体制</p> <ul style="list-style-type: none">1 計画の進行管理体制2 計画の実施体制<ul style="list-style-type: none">(1) 「もったいない・あおもり県民運動推進会議」による推進(2) 県と関係機関との連携・協力 <p>資料編</p>	<p>第7章 計画の推進体制</p> <ul style="list-style-type: none">1 計画の進行管理体制2 計画の実施体制<ul style="list-style-type: none">(1) 「もったいない・あおもり県民運動推進会議」による推進(2) 県と関係機関との連携・協力 <p>資料編</p>	